

# 中学・高校生を対象とした環境教育 (カーボンニュートラル学習) の実施について

2024年2月2日

中部経済連合会 価値創造本部 社会実装推進部  
(エネルギー・環境委員会 事務局)

実施日時 2024年2月13日(火) 8:50~9:40 (1限目の道徳)  
実施先 **名古屋大学教育学部附属中学校** (国立大学法人、中高一貫校)  
(愛知県名古屋市千種区不老町 (<https://highschl.educa.nagoya-u.ac.jp/>))  
対象学年 **中学2年生全員** (80人 (40人/1クラスの2クラス編成))  
実施場所 中学校第一総合教室または交流ホール (調整中)



## <参考> 学校の取組

- ・2006年 スーパー・サイエンス・ハイスクール(SSH)指定校 (2006~2020年)
- ・2010年 ユネスコスクール指定校 (2010年~)
- ・2015年 スーパー・グローバル・ハイスクール(SGH)指定校 (2015~2019年)
- ・2021年 ワールド・ワイド・ラーニング(WWL)指定校 (2021年~)

## 学校側のニーズ・要望

- ・「CO2はどこからどれくらい出ている」のか。また、「カーボンニュートラルとはなにか」「なぜカーボンニュートラルが必要なのか」教えて欲しい
- ・メディアでも取り上げられている「**水素**」について**興味をもっている**ことから「水素がなぜ注目されているのか」「水素導入の課題(水素を作ることにエネルギーが必要など)」「水素は今後どのように活用されていくのか」を講義に取り入れてほしい  
… **専門委員会を中心に講師を打診し、東邦ガス様に講師**を引き受けていただいた
- ・今回の講義で水素について勉強したことで「**自分(生徒)たちがこれから何ができるのか**」ということを書いて欲しい
- ・**生徒の質問タイムを所々に入れて欲しい**。質問がなければ講師から指名してほしい

## <生徒の知識レベル（先生からの聞き取り）>

- ・生徒（中学2年）は化学記号を学習したばかりで、学習した化学記号（H<sub>2</sub>、CO<sub>2</sub>、H<sub>2</sub>O）が社会とどのように結びついているか興味をもっている。ただし、「**電気分解**」はまだ学習していないため、**丁寧な説明をするなど生徒の学習レベルを気にする必要あり**
- ・中学1年の授業で再生可能エネルギーについて学習済み。再生可能エネルギーには太陽光発電、風力発電等があることは理解できている。
- ・CO<sub>2</sub>は環境に悪く、「CO<sub>2</sub>を出すものはいけないもの」という認識をもっている

## <エネルギー・環境委員会 事務局から学校に対して>

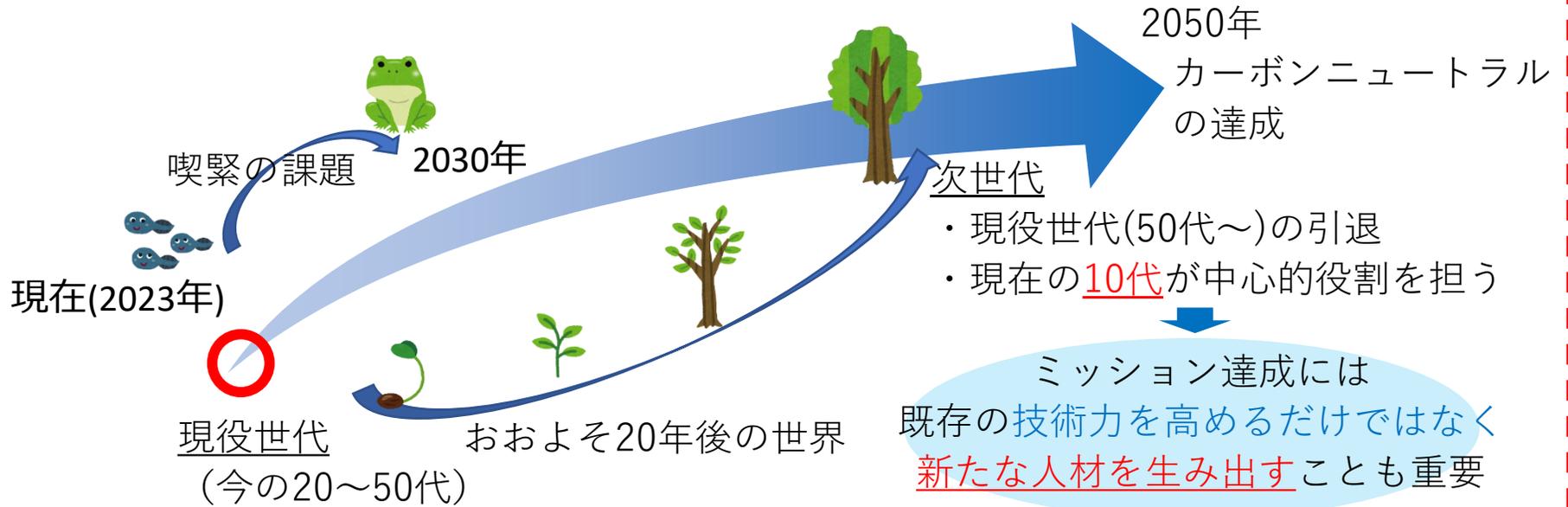
- ・生徒だけではなく、先生の参加もお願いしております
- ・講義に対するフォローアップとして、学校独自のアンケート結果を提供していただく予定です

## <今後の流れ>

- ・2月13日に講義を実施した後、**実施結果を3月4日第3回エネルギー環境委員会にて報告**いたします

以上

## ミッション(CN)を達成する人材



### 課題

10代(中学生・高校生)はカーボンニュートラルの取組を知る機会が少ない  
⇒ まずは世界情勢や国内の取組を広く「知ってもらう」ことが最重要

カーボンニュートラルの次世代を担う人材を創出できるよう  
早急に取り組む必要がある

## 中学・高校を対象とした出前講義の実施

- ・ エネルギー・環境・資源を軸としたカーボンニュートラル全般（分散型電源、水素活用、モビリティ、資源循環など）について「なぜ必要なのか」に重点を置いた講義を実施
- ・ 学生だけではなく、本来教育する立場の先生も学生と一緒に勉強する（半教半生）
- ・ 中経連エリアである中部圏の学校にアプローチする
- ・ 2023年度は愛知県下の学校を軸に交渉をし、実施結果を踏まえ静岡・三重・岐阜・長野県への展開を検討

## 講義日程・時間・講師

- ・ 学習指導要領等がある中での活動となることから、学校と協議した上で実施時間を決定（開催例：授業の1コマ、授業後、土日の開催）
- ・ エネルギー・環境委員会に所属している企業様に講師を依頼
- ・ 1講義あたり1社（1名程度）を基本とするが、学校・企業の要望で増員も考慮（委員会活動の趣旨（自立分散・循環型社会への意識変容・変革を促す）、企業価値PRの場としても活用できることから無報酬を前提とする）
- ・ 資料作成は担当の講師が実施（講義内で企業PRを盛り込むことは可）
- ・ 講義後は生徒へのアンケート、先生・講師への聞き取り調査を行い、次回取組にフィードバック

11	12	2024/1	2	3
委員会 取組説明 ★	各種調整		出前講義 (予定) ▲	委員会 活動成果報告 2024年度への フィードバック ★